



こ～んな ステキな 宣言があったんだあ～

皆さん、ご存知でしたか？

県内ではトップを切って平成17年4月に男女共同参画都市 さつまсенだい宣言がなされました。宣言から16年、とらいあんぐる編集員が改めて読んで、思い思いにつぶやいてみました。私たちが目指すのは、どんなまちなのでしょうか。

男女共同参画宣言都市 薩摩川内

男女共同参画都市 さつまсенだい宣言



とってもやさしい言葉で心が落ち着くイメージ！この地に住めて良かったな。

話し合いは、誰もが対等な立場で、否定されることなく発言できているかな？

「女性じゃ無理」は悔しい。やればできるんだ！やらせてもらえなかったんだ。

誰かが、我慢したり犠牲になったりとは違うんですね。

夫に「残業していい？」と聞く私。同じ仕事をしているのに何かおかしい。

責任を分かち合うってどういう事だろう？

私の母は若い頃「男子厨房に入るべからず」と言っていたけど、年老いた今、父が家事を何もしないと怒っている。

わたしがいる あなたがいる
あなたもたいせつ わたしもたいせつ
あなたらしさ わたしらしさを尊重し
一人ひとりの権利を認め 責任を分かち合い
共に歩もう

心やすらぎ 夢をうみだし
生命うるおい 愛をはぐくむ
笑顔でひろがるパートナーシップ
そんな想いを子どもたちに伝えたい

性別を超え 世代を超え
一人ひとりが幸せを実感できる
男女共同参画都市 薩摩川内を目指すことを
わたしたちはここに宣言します

平成17年4月1日 薩摩川内市

女社長、女医、女性初の〇〇…どうして「女」を付けるの？

恥ずかしながら初めてじっくり読みました。

権利を主張するのも大切だけど「認めて責任を分かち合う」というのがいいね。目からウロコです。

自分の価値観を相手に押しつけていないかな？

赤ちゃんを抱っこしている子育て中の男性をみると嬉しくなる。

何かを決める会合は男性出席が常識？

「川内がらっぱ」より、いいかっぱになろう！

「性別を超え 世代を超え」が力強く響きますね。でも、宣言の理想と現実には、まだギャップがあるように感じます。「一人ひとり」の中に、あなたも私も入っています。自分を大切にしながら相手のことも思いやり、みんなで支え合っていけたらいいですね。幸せを実感できる薩摩川内市を目指して、お役に立つ情報をこれからもお届けしていきます。

第8期 薩摩川内市女性チャレンジ委員会報告書提出



3月16日(火)に、第8期女性チャレンジ委員会(任期2年間)の活動報告として、銭原睦美会長より田中良二市長へ「男女共同参画の視点に立った地域づくり事業構想経営計画報告書」が提出されました。報告書には、4グループが策定した「実現可能な地域づくり事業」について、短期・中期・長期で事業を進めて行くための計画が詳細に示されているので、事業の実現に向けての取り組みも読み取ることができます。報告書は、市のホームページに掲載してあります。是非、ご一読ください。



▲ホームページ

ありのままに 自分らしく生きる

～今、男女共同参画について考えよう～

みなさん
聴いてください!
笑ってください!
考えてください!

発信!
高校生からの
未来につなぐ提言

高崎恵氏と高校生の
トークセッションも
必見です。

これはおもしろい
笑える講演

演題:「笑って考えよう
家庭のこと、仕事のこと、
未来のこと」
講師:東京大学大学院
総合文化研究科教授
(せちやま かく)
瀬地山 角氏

日本テレビ「世界一受けたい
授業」の東大生100人アン
ケートで東大人気講義No.1
に選ばれました。

- とき** 令和3年7月3日(土)
13時～16時 (12時30分から受付)
- ところ** SSプラザせんだい 多目的ホール
- 参加者** どなたでも参加できます(要申込)
★無料託児有(要予約)

問い合わせ・申込先

薩摩川内市企画政策部ひとみらい政策課
TEL:0996-23-5111(内線4741)
男女共同参画センター(SSプラザせんだい内)
TEL:0996-25-6056



▲詳しくはこちらへ

事業構想一覧

- SNSで『知る×つながる×見守る』モデル事業
～多様な人をつなぐコミュニティづくり～
【花みずきグループ】
- 点と点をつないでつらく、誰もが安心して住める頼もしい地域づくり事業
～案ずるより支えあいマップするが易し～
【あじさいグループ】
- こしきの子育て強化プロジェクト“welcome甑島”事業
【バーリンガールグループ】
- 隣人力の発信!困ったときは、おじちゃん、おばちゃんたちがいるよ事業
～隣近所のおじちゃん、おばちゃんたちの力を資源に!～
【尊(みこと)グループ】



▲各リーダーが事業を熱く伝えました。



▲チャレンジ委員会アドバイザーのたもつゆかり先生より講評をいただきました。



おすすめの本
こどもジェンダー

著/シオリヌ(大貫詩織)

「料理やお洗濯は女の仕事!男の子は強いから泣いちゃダメ!」私はこんな社会の中で育ち、何の違和感も持たず、コレが当たり前として大人になりました。女らしく男らしく…いえいえ、今は「自分らしさ」を大切に作る社会に変わってきています。この本に出会うと「なるほど」と感じます。人として、それぞれの「自分らしさ」に誇りが持てるように見つめ直してみたいかがでしょうか。(英)



【相談窓口】

- 何でも無料相談室
日時/毎週土曜日13時～16時
場所/SSプラザせんだい
TEL/0996-25-6056
- 配偶者等からの暴力
日時/週休日を除き9時～17時
場所/市役所障害・社会福祉課
TEL/0996-20-6343(直通)
- よりそいホットライン
(暮らしの困りごと、気持ちや悩みなど)
時間/24時間対応
TEL/0120-279-338

【編集後記】

とらいあんぐる編集員になって2年。薩摩川内市が男女共同参画宣言をきっかけに16年。恥ずかしながら初めてこの宣言を目にしました。とても優しい言葉で市民が男女共に人権を尊重し合い幸せに暮らしていけるメッセージになっていると思います。他のまちの出身ですが縁あって、この地に住めて良かったと思っています。(明)

編集/薩摩川内市男女共同参画推進実行委員会
作成/薩摩川内市企画政策部ひとみらい政策課
発行/令和3年6月
問い合わせ先/〒895-8650 薩摩川内市神田町3-22
TEL:0996-23-5111(内線4741) FAX:0996-20-5570
Email:hitomirai@city.satsumasendai.lg.jp